

石巻専修大学

石巻専修大学 〒121-8501 仙台市青葉区大森1-1-1 http://www.isenshu-u.ac.jp

機械工学科自動車工学コース4年次生

第27回学自研整備コンテストで

1～3位を独占



▲ 好成績を残した自動車工学コースの4年次生 (前列中央は同コースを指導する山本憲一教授)

自動車技術会東北支部表彰台独占を果たした。学生自動車研究会が主催する「第27回学自研整備コンテスト」が10月27日、仙台市のトヨタ自動車東北サービス分室で行われ、本学理工学部機械工学科自動車工学コース4年次生のチームが1位から3位までを独占するという成果を上げた。

このコンテストは自動車整備に関する知識や技術を競うことで自動車に對しての知識を深めることを目的に毎年開かれており、今回は本学を含め13チームが出場した。競技は学科試験と灯火装置回路の解析、液体判別、運転診断、寸法測定の4種類の実技試験の総合点で順位を競う。本学は4回目の出場で、初の

公益社団法人自動車技術会と自動車技術会東北支部は11月15日、本学で小学生を対象とした理科教室「ミニキッズエンジニア」を「ニア・東北」を開いた。これは被災地の小学生を元気づけるとともに、ものづくりと科学の楽しさを知ってもらうことをねらいに、昨年から開催されているもので、今回は東松島市立天曲小学校の6年生14人が参加。本学からは山本憲一理工学部教授(自動車工学センター長)と、自動車工学11人がスタッフとして加わり、児童たちを指導した。

理料教室では、音の大きさや高さや振動の関係を体感できるキット「ハンドランププレーヤー」プログラムコンテストで優勝した。

代表電話番号 0225 (22) 7711
広報専用FAX 0225 (22) 7809

城島工業高) 3位「中川大貴君」



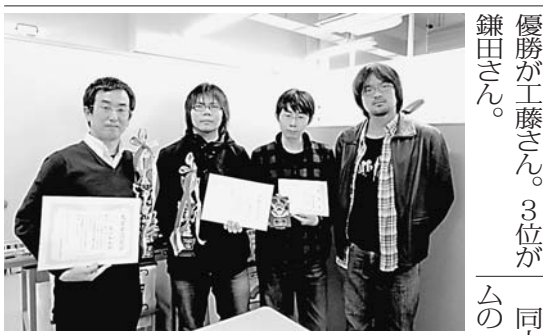
▲ 3位「中川大貴君」(城島工業高) 3位「中川大貴君」

被災地の小学生にものづくりなど指導

公益社団法人自動車技術会と自動車技術会東北支部は11月15日、本学で小学生を対象とした理科教室「ミニキッズエンジニア」を「ニア・東北」を開いた。これは被災地の小学生を元気づけるとともに、ものづくりと科学の楽しさを知ってもらうことをねらいに、昨年から開催されているもので、今回は東松島市立天曲小学校の6年生14人が参加。本学からは山本憲一理工学部教授(自動車工学センター長)と、自動車工学11人がスタッフとして加わり、児童たちを指導した。

原口准教授が優勝

情報電子工学科4年次生と上位独占



▲ 左から原口准教授、工藤さん、鎌田さん、清野さん



▲ 原口研究室でプログラムの開発に取り組む

「第7回コンピュータ大賞民大会(U.E.C.d.a.2012)」が11月24日、東京都の電気通信大学で開催され、「自作プログラム部門・ライト級」に理工学部情報電子工学科4年次の工藤智浩さん、鎌田聖史さん(とくに宮城県登米高)、原口和也准教授の3人が出場し、1位から3位までを独占した。

優勝が工藤さん。3位が鎌田さん。同大会は「自作プログラム部門・ライト級」では、人間の経験に基づいて設計されたプログラムの開発に取り組む

災害ボランティア入門セミナー 学生、教職員ら35人が参加

災害支援を幅広く学ぶ

山口大貴さん(宮城県聖和学園高) / 中川祐希さん(宮城県塩釜高) 福田さんは「守屋さんと勉強に励んでいきたい。将来は自動車関連の道に進み、この経験を生かしたい」と話した。

災害ボランティア入門 講師を務め、個人でできるの学生がセミナーに参加してくれた。災害ボランティアが11月24日、本学の災害への備えや被災地でのけがや病気の予防に員合わせて35人が参加し、災害支援について幅広く学んだ。



▲ 上島氏の司会でケーススタディーに取り組む学生たち

上島氏は「昨年の震災後に石巻で活動を行った。ボランティアを行う上で被災した地域の経験や考えが重要になる」と話した。参加した復興ボランティアサークル「STEP」代表の及川蓮さんが決まった。

キズナ強化プロジェクト 本学から学生4人が

来春ブルネイ訪問

財団法人日本国際協力センターが被災地の大学を支援する「アジア太平洋地域および北米地域との青少年交流(キズナ強化プロジェクト)」大学生派遣事業に、理工学部1年次生のグループが採択され、来春、ブルネイを訪問することになった。

41カ国に派遣する。佐藤さんたちは13年3月13日から22日までの10日間、ブルネイを訪問。復興の現状を伝えるプレゼンテーションや、現地学生との交流を行う。10月にこの事業を知った。

た佐藤さんは、国際交流に関心を持って友人の鶴田さん、石巻祭実行委員会が共催に活動している熊地さんと伊藤さん、他大学に通う友人を誘って、応募した。佐藤さんは「ブルネイからの温かい支援に感謝を伝えるとともに、震災の経験、現状、これからの歩みを伝えてきます。帰国後も交流を通してできたキズナを広げられるような活動を考えています」と語った。

石巻市社会福祉協議会 福祉フォーラム開催

阿部さんが講演



▲ 石巻市 巻語 阿部さん

「東日本大震災への取り組みから今、私達が取り組める地域福祉とは」をテーマとした石巻市社会福祉協議会福祉フォーラムが12月1日、森口記念館で開催された。本学からは阿部桂太さん(経営3・宮城県古川黎明高)が参加し、「これからの石巻に思うこと」と題して講演を行った。

阿部さんは山崎泰央さん(経営3・宮城県古川黎明高)が参加し、「これからの石巻に思うこと」と題して講演を行った。

第42回東北地区秋季女子学生弓道大会3部Aブロック 個人戦で1、2位に



▲ 賞状を持つ左が堀合さん、右が氏家さん

第42回東北地区秋季女子学生弓道大会の3部Aブロック戦が10月28日、仙台市の宮城県弓道場で、個人戦の部で堀合樹さん(理1・4・岩手県大槌高)が36射25中で1位、氏家萌さん(理1・山形県寒河江高)が36射23中で2位に入賞した。第16回東北学生弓道新人戦が12月8日、同会場で行われ、団体戦の部はベスト8、個人戦の部で佐藤亮太くん(理1・宮城県志津川高)が射撃の結果、1位に入賞した。